

<報道発表資料>

令和7年12月12日  
左京地域コミュニティHub  
(京都市左京区役所地域力推進室)

## 語らずにはいられない、社寺建築に宿る知と美の体験

～三千院往生極楽院・勝林院を舞台に、宮大工から社寺建築の魅力を教えていただきます～

左京区役所は、「京都学藝衆構想」を受けて、地域に脈々と伝わる歴史や文化、伝統技術などの「学藝」を未来へ継承し、京都への深い愛着を育むため、幅広い人々が知的好奇心のもと交流しながら、左京区の多彩な魅力と価値を体感できる「夢中になれる学び」の場を提供します。

今回は、社寺建築の匠、宮大工「<sup>しょうこうどう</sup>匠弘堂」代表取締役・横川総一郎氏を講師にお迎えし、古くから比叡山の影響を受けてきた三千院往生極楽院と勝林院を舞台とした特別フィールドワークを実施します。

左京区が誇る豊かな歴史と文化、特にその象徴の一つである社寺建築を題材に、先人の宮大工たちが施した、計算し尽くされた“技”に触れていただき、周りの方に学んだ体験を語らずにはいられない特別な学習体験を提供いたします。



### 【企画概要】

- 日時 令和8年1月25日(日) 午前10時～午後3時30分(受付:9時30分～)  
※雨天決行、荒天中止
- 集合場所 左京区役所大原出張所集合(〒601-1242 左京区大原来迎院町10番地の2)
- 対象 左京区内在住又は通勤・通学、もしくは左京区に関わりのある方
- 定員 10名
- 参加費 無料 ※拝観料(大原三千院700円、勝林院300円)は参加者負担でお願いします。  
※昼食は各自で御準備をお願いします。
- 申込 先着順(令和7年12月15日(月)10時～令和8年1月16日(金)17時まで)  
以下の申込フォームからお申込みください。  
[https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form\\_id=10851](https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=10851)
- 主催 左京地域コミュニティHub(京都市左京区役所地域力推進室)

<フィールドワークの詳細について>

1 講師 有限会社匠弘堂 代表取締役 横川総一郎氏

(講師略歴)

昭和 39 年京都生まれ。大学では機械工学を専攻、家電メーカー開発部門を経て建築設計の業界へ飛び込む。現場にて宮大工岡本棟梁らと出会い、感銘を受け、岡本棟梁に入門。のち 2001 年、師匠らと共に「匠弘堂」起業。岡本棟梁の志を受け継ぎながら、伝統的な木造建築を手掛ける。代表的な建築事例として、藤田美術館多宝塔修理（大阪市）、首里城奥書院復元（沖縄県）、今宮神社大鳥居修理（京都市北区）が挙げられる。

2 内容

(1) 座学「社寺建築で輝く匠の“技”」（午前 10 時～正午まで）

場所：左京区役所大原出張所 2 階会議室

内容：社寺建築の基礎知識、歴史、伝統的な技法に関する講義。

有限会社 匠弘堂様が手掛けた社寺建築の事例紹介など。

(2) フィールドワーク「大原の社寺を巡る、建築・仏像・庭園の融合美」（午後 1 時～3 時 30 分まで）

場所：三千院往生極楽院、勝林院

内容：講師から、各寺院の社寺建築の見どころを教えていただくとともに、社寺建築・仏像・庭園の融合美を味わう。

※当日、内容に変更がある場合があります。

※歩きやすい靴・服装でお越しください。

【ポイント】

社寺建築を前にしたとき、どこから眺め、どの部分に注目して匠の技を見出すのか、教えていただきます。この宮大工の視点を学ぶことで、他の社寺建築を訪れた際にも活用できます。また、その見どころを他の方に語らずにはいられなくなるはず。

<左京区役所大原出張所へのアクセス>

〒601-1242 左京区大原来迎院町 10 番地の 2

※出張所には駐車場はございません。公共交通機関の利用をお願いします。

※地図は以下のホームページを参照してください。

<https://map.city.kyoto.lg.jp/?lat=35.121119400000000&lng=135.829169200000000&id=1000000016&zoom=15>

※最寄り：京都バス「大原」停留所（特 16、17、特 17、19 号系統）から徒歩約 2 分

<お問合せ先>

左京地域コミュニティ H u b

事務局：京都市左京区役所地域力推進室地域連携促進担当

電 話：075-702-1001